



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月12日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <https://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川西 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米井 雄一

TEL 078-671-7931

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日 2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,439	6.2	467	13.8	571	4.0	541	121.8
2020年3月期	23,922	2.1	542	21.5	549	21.4	244	25.8

(注) 包括利益 2021年3月期 319百万円 (35.6%) 2020年3月期 235百万円 (818.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	71.03		3.2	1.7	2.1
2020年3月期	32.09		1.5	1.7	2.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	33,782	19,290	50.5	2,236.94
2020年3月期	32,323	17,639	51.7	2,194.65

(参考) 自己資本 2021年3月期 17,065百万円 2020年3月期 16,701百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,371	3,905	1,094	3,475
2020年3月期	1,785	879	134	5,015

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		6.00		6.00	12.00	92	37.4	0.5
2021年3月期		9.00		6.00	15.00	116	21.1	0.7
2022年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00		26.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,300		300		340		220		28.84
通期	20,750		500		550		350		45.88

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

なお、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率は、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」に記載しております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	8,258,322 株	2020年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2021年3月期	629,147 株	2020年3月期	648,105 株
期中平均株式数	2021年3月期	7,624,934 株	2020年3月期	7,609,686 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	21,067	4.5	951	114.4	923	386.8
2020年3月期	22,068	2.0	443	29.1	189	35.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	121.17	
2020年3月期	24.94	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	30,607	16,660	54.4	2,183.81
2020年3月期	29,781	15,771	53.0	2,072.39

(参考)自己資本 2021年3月期 16,660百万円 2020年3月期 15,771百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(追加情報)	16
(連結貸借対照表関係)	17
(連結損益計算書関係)	17
(連結包括利益計算書関係)	19
(連結株主資本等変動計算書関係)	20
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	21
(セグメント情報等)	22
(1株当たり情報)	25
(重要な後発事象)	25
4. 個別財務諸表	26
(1) 貸借対照表	26
(2) 損益計算書	29
(3) 株主資本等変動計算書	32
5. その他	34
役員の異動	34

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から段階的な経済活動の再開等により持ち直しの動きが見られていたものの、感染症が再拡大傾向になるなど未だ感染拡大収束の兆しは見えておらず、先行き不透明なまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染防止のため、集合形式の会議、研修、出張及び懇親会等の原則禁止の継続、在宅勤務及び時差出勤等を推進し、感染リスクの低減を図りながら営業活動を維持してまいりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による当社グループの業績への影響は避けられないものの、現在進行中の中期経営計画『Vision2021・新たな発展を目指して』で掲げる、北関東地区の新倉庫や海外倉庫の安定稼働、集荷強化等による既存事業の拡大・強化、新倉庫建設やASEAN地区への投資等の成長に向けた戦略的投資については、進捗の遅れはあるものの、当初の予定どおり取り組んでまいりました。

当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり荷動きが低迷しました。下期になり回復の兆しも見えましたが、年初からの荷動きの減少が大きく影響し、倉庫業務及び運送業務等の減少、神戸港での港湾運送業務の減少、また、第2四半期連結累計期間において連結子会社1社を売却したことによる影響もあり、営業収益は前期を下回る結果となりました。営業利益についても貨物の取扱高の減少が大きく影響し前期を下回りましたが、経常利益については海外子会社での受取利息の増加もあり、前期を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益についても、特別利益に受取補償金を計上したこともあり、前期を上回りました。

その結果、当連結会計年度の営業収益は前期比6.2%減少の22,439百万円、営業利益は前期比13.8%減少の467百万円、経常利益は前期比4.0%増加の571百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比121.8%増加の541百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①国内物流事業

(倉庫業)

普通倉庫業務、冷蔵倉庫業務とも食料品等の取扱いが低調に推移したため、入出庫高、保管高とも前期を下回りました。

(港湾運送業)

港湾運送業務は神戸港での港湾運送取扱業務が減少したことにより前期を下回りました。

(貨物運送取扱業務)

貨物運送取扱業務は貨物の取扱いが減少したこと、また第2四半期連結累計期間に連結子会社1社を売却したこともあり前期を下回りました。

(その他物流関連業務)

流通加工業務、手続業務等についても貨物の取扱いが減少したことにより前期を下回りました。

その結果、国内物流事業の営業収益は前期比6.6%減少の19,294百万円、セグメント利益は前期比8.4%減少の1,187百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、航空貨物の取扱いが堅調に推移し、海上運賃が高騰するなどの増収要因もありましたが、海外子会社の業績が低調に推移したため、営業収益は前期を下回りました。セグメント利益については航空貨物の増加、海上運賃のマーケットの変動が業績に寄与したこともあり、前期を上回りました（前期はセグメント損失）。

その結果、国際物流事業の営業収益は前期比1.3%減少の2,774百万円、セグメント利益は7百万円（前期はセグメント損失1百万円）となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前期比4.8%減少の445百万円、セグメント利益は前期比3.7%増加の220百万円となりました。

(セグメント別収入状況)

(単位：千円)

区分	期別	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度比	
		(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減額	増減率 (%)
国内物流事業		20,664,310	19,294,263	△1,370,046	△6.6
国際物流事業		2,810,648	2,774,579	△36,069	△1.3
報告セグメント計		23,474,958	22,068,842	△1,406,116	△6.0
その他		467,454	445,066	△22,387	△4.8
合計		23,942,413	22,513,909	△1,428,504	△6.0

※セグメント間の内部取引消去前の数値によっております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、新設倉庫にかかる建設仮勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,458百万円増加し33,782百万円となりました。

当連結会計年度末の負債合計は、新規借入れにより長期借入金が増加しましたが、短期借入金の返済による減少、固定負債その他に計上されていた移転補償金を特別利益に振り替えたことによる減少等により、前連結会計年度末に比べ193百万円減少の14,491百万円となり、また、当連結会計年度末の純資産は、子会社の増資による非支配株主持分の増加、親会社株主に帰属する当期純利益による利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,651百万円増加の19,290百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が837百万円となり、減価償却費、定期預金の純増加額、有形固定資産の取得による支出、短期借入金の純減少額、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、非支配株主からの払込みによる収入等により、前連結会計年度末に比べ1,540百万円減少し、当連結会計年度末には3,475百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果獲得した資金は、1,371百万円（前期は1,785百万円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益837百万円、減価償却費972百万円、移転補償金の受取額340百万円、法人税等の支払額341百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は、3,905百万円（前期は879百万円の使用）となりました。これは主として、定期預金の純増加額1,194百万円、有形固定資産の取得による支出2,522百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果獲得した資金は、1,094百万円（前期は134百万円の獲得）となりました。これは主として、短期借入金の純減少額599百万円、長期借入れによる収入1,184百万円、長期借入金の返済による支出781百万円、非支配株主からの払込みによる収入1,430百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響の長期化が懸念され、企業業績や経済活動について、当面は厳しい状況が続くと予想されます。

このような情勢の中、当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染拡大の防止に引き続き取り組むことは勿論のこと、新たな経営体制のもと、業績の向上に向け取り組んでまいります。

当社グループの次期連結業績の見通しにつきましては、営業収益は前期比1.7%減少の20,750百万円、営業利益は前期比6.9%増加の500百万円、経常利益は前期比3.8%減少の550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については前期比35.4%減少の350百万円を予想しております。

なお、2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績の見通しは当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を合理的に見積もることは困難であり、上記の業績予想については本日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

次期連結会計年度については、当社グループが2019年に作成しました中期経営計画『Vison2021・新たな発展を目指して』の最終年度となりますが、同計画の基本方針、基本戦略に掲げる重点施策を引き続き推進し、業績の向上を図っていく所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実効性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

今後については、国内外の諸情勢を考慮の上、IFRS適用の検討を進める方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,356,201	5,014,719
受取手形及び営業未収入金	3,418,328	3,308,760
前払費用	123,967	122,732
その他	427,451	643,838
貸倒引当金	△99	△332
流動資産合計	9,325,849	9,089,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,858,301	25,242,985
減価償却累計額	△16,475,235	△16,181,897
建物及び構築物（純額）	※2 9,383,066	※2 9,061,088
機械装置及び運搬具	6,366,343	6,088,842
減価償却累計額	△5,027,029	△4,745,179
機械装置及び運搬具（純額）	1,339,313	1,343,663
工具、器具及び備品	845,773	733,249
減価償却累計額	△699,648	△605,827
工具、器具及び備品（純額）	146,124	127,421
土地	※2 6,248,003	※2 6,238,643
リース資産	1,107,870	1,174,024
減価償却累計額	△270,878	△313,056
リース資産（純額）	836,991	860,968
建設仮勘定	247,500	1,909,068
有形固定資産合計	18,200,999	19,540,853
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
ソフトウェア	36,539	27,270
その他	520,162	754,855
無形固定資産合計	2,454,236	2,679,661
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 1,042,038	※1 1,147,177
長期貸付金	3,089	2,433
繰延税金資産	61,315	44,798
退職給付に係る資産	76,627	174,348
差入保証金	759,249	731,502
長期前払費用	4,171	63,593
その他	399,637	311,534
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,342,529	2,471,788
固定資産合計	22,997,765	24,692,302
資産合計	32,323,614	33,782,022

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,713,851	1,666,152
短期借入金	※2 1,581,800	※2 1,033,425
未払費用	72,343	74,768
リース債務	21,830	80,581
未払法人税等	159,334	44,138
賞与引当金	267,907	277,736
役員賞与引当金	1,110	1,178
その他	416,801	336,326
流動負債合計	4,234,977	3,514,306
固定負債		
長期借入金	※2 7,675,522	※2 8,026,322
リース債務	25,031	310,542
繰延税金負債	34,676	194,787
役員株式給付引当金	76,124	76,002
退職給付に係る負債	1,063,740	1,090,670
その他	1,574,425	1,278,429
固定負債合計	10,449,520	10,976,754
負債合計	14,684,498	14,491,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,898,242	1,898,242
利益剰余金	12,999,770	13,425,117
自己株式	△586,874	△569,091
株主資本合計	16,419,139	16,862,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,022	353,461
為替換算調整勘定	△15,742	△213,800
繰延ヘッジ損益	—	△12,449
退職給付に係る調整累計額	21,360	76,503
その他の包括利益累計額合計	282,640	203,714
非支配株主持分	937,335	2,224,977
純資産合計	17,639,115	19,290,961
負債純資産合計	32,323,614	33,782,022

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
営業収益合計	23,922,088	22,439,618
営業原価		
下払作業費	4,609,864	4,263,056
運送費	8,546,580	7,876,588
再保管料	1,080,830	1,105,573
施設使用料	789,856	793,205
減価償却費	911,234	914,972
給与及び手当	2,361,111	2,272,331
賞与引当金繰入額	191,238	191,761
退職給付費用	93,609	89,519
その他	2,465,681	2,238,593
営業原価合計	21,050,007	19,745,602
営業総利益	2,872,080	2,694,016
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,183,726	1,144,755
賞与引当金繰入額	91,508	86,433
役員賞与引当金繰入額	1,910	2,123
退職給付費用	53,301	41,851
役員株式給付引当金繰入額	12,149	16,902
租税公課	107,166	92,732
減価償却費	24,992	32,446
貸倒引当金繰入額	△387	155
その他	855,285	809,014
販売費及び一般管理費合計	2,329,652	2,226,415
営業利益	542,428	467,601
営業外収益		
受取利息	15,458	86,436
受取配当金	35,928	34,757
不動産賃貸料	14,308	13,390
その他	16,028	31,748
営業外収益合計	81,722	166,333
営業外費用		
支払利息	65,843	58,237
為替差損	8,956	4,148
営業外費用合計	74,799	62,386
経常利益	549,352	571,548

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
特別利益		
固定資産売却益	※1 5,008	※1 8,418
投資有価証券売却益	—	0
ゴルフ会員権売却益	—	263
受取補償金	—	705,692
補助金収入	—	57,651
特別利益合計	5,008	772,026
特別損失		
固定資産売却損	※2 0	※2 168
固定資産除却損	※3 5,249	※3 65,013
投資有価証券売却損	—	379
関係会社株式売却損	—	13,178
投資有価証券評価損	56,309	—
ゴルフ会員権評価損	—	6,845
環境対策費	—	17,446
和解金	20,000	—
事務所移転費用	5,488	10,140
営業所閉鎖損失	—	200,963
システム開発中止に伴う損失	—	108,859
減損損失	—	※4 43,574
解体撤去費用	—	28,193
災害による損失	4,375	—
その他	—	11,224
特別損失合計	91,423	505,988
税金等調整前当期純利益	462,937	837,585
法人税、住民税及び事業税	240,045	150,735
法人税等調整額	4,418	130,662
法人税等合計	244,464	281,398
当期純利益	218,473	556,187
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失（△）	△25,705	14,601
親会社株主に帰属する当期純利益	244,178	541,586

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	218,473	556,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,357	76,439
繰延ヘッジ損益	—	△12,449
為替換算調整勘定	47,291	△355,916
退職給付に係る調整額	△31,534	55,142
その他の包括利益合計	※ 17,113	※ △236,784
包括利益	235,586	319,402
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	238,467	462,659
非支配株主に係る包括利益	△2,880	△143,257

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,108,000	1,892,395	12,848,317	△583,088	16,265,625
当期変動額					
剰余金の配当			△92,724		△92,724
親会社株主に帰属する当期純利益			244,178		244,178
自己株式の取得				△45,746	△45,746
自己株式の処分		5,847		41,959	47,806
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5,847	151,453	△3,786	153,514
当期末残高	2,108,000	1,898,242	12,999,770	△586,874	16,419,139

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	275,665	△40,209	52,895	288,351	940,216	17,494,193
当期変動額						
剰余金の配当						△92,724
親会社株主に帰属する当期純利益						244,178
自己株式の取得						△45,746
自己株式の処分						47,806
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,357	24,467	△31,534	△5,710	△2,880	△8,591
当期変動額合計	1,357	24,467	△31,534	△5,710	△2,880	144,922
当期末残高	277,022	△15,742	21,360	282,640	937,335	17,639,115

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,108,000	1,898,242	12,999,770	△586,874	16,419,139
当期変動額					
剰余金の配当			△116,239		△116,239
親会社株主に帰属する当期純利益			541,586		541,586
自己株式の取得				△42	△42
自己株式の処分				17,826	17,826
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	425,346	17,783	443,130
当期末残高	2,108,000	1,898,242	13,425,117	△569,091	16,862,269

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	277,022	△15,742	—	21,360	282,640	937,335	17,639,115
当期変動額							
剰余金の配当							△116,239
親会社株主に帰属する当期純利益							541,586
自己株式の取得							△42
自己株式の処分							17,826
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	76,439	△198,058	△12,449	55,142	△78,926	1,287,641	1,208,715
当期変動額合計	76,439	△198,058	△12,449	55,142	△78,926	1,287,641	1,651,845
当期末残高	353,461	△213,800	△12,449	76,503	203,714	2,224,977	19,290,961

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	462,937	837,585
減価償却費	952,012	972,533
のれん償却額	11,732	7,033
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△387	233
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,052	9,829
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△90	68
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,512	21,141
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	10,088	△121
受取利息及び受取配当金	△51,386	△121,194
支払利息	65,843	58,237
固定資産除却損	5,249	65,013
固定資産売却損益(△は益)	△5,008	△8,250
減損損失	—	43,574
災害損失	4,375	—
投資有価証券評価損益(△は益)	56,309	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	379
関係会社株式売却損益(△は益)	—	13,178
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△263
ゴルフ会員権評価損	—	6,845
受取補償金	—	△705,692
売上債権の増減額(△は増加)	262,816	56,951
仕入債務の増減額(△は減少)	△138,101	△38,054
その他	327,034	143,470
小計	1,974,991	1,362,499
利息及び配当金の受取額	47,639	69,663
移転補償金の受取額	—	340,000
利息の支払額	△64,315	△59,271
災害損失の支払額	△50,518	—
法人税等の支払額	△157,608	△341,584
法人税等の還付額	35,356	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,785,544	1,371,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△40,055	△1,194,044
有形固定資産の取得による支出	△819,667	△2,522,464
無形固定資産の取得による支出	△15,502	△20,651
有形固定資産の売却による収入	12,024	17,295
固定資産の除却による支出	—	△160,582
投資有価証券の取得による支出	△5,183	△3,807
投資有価証券の売却による収入	—	223
子会社株式の売却による収入	—	56,664
長期貸付金の回収による収入	771	656
差入保証金の差入による支出	△14,232	△44,023
差入保証金の回収による収入	2,215	42,460
長期前払費用の取得による支出	—	△66,750
その他	613	△10,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	△879,015	△3,905,861

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	499,283	△599,774
長期借入れによる収入	500,000	1,184,000
長期借入金の返済による支出	△756,836	△781,800
非支配株主からの払込みによる収入	—	1,430,898
自己株式の取得による支出	—	△42
配当金の支払額	△92,724	△116,239
その他	△15,335	△22,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	134,387	1,094,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	48,842	△100,262
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,089,759	△1,540,484
現金及び現金同等物の期首残高	3,925,948	5,015,707
現金及び現金同等物の期末残高	※ 5,015,707	※ 3,475,223

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数……………7社

川西ファインサービス（株）、川西港運（株）、（株）メイサク、（株）マルカ陸運、

KAWANISHI LOGISTICS (S) PTE. LTD.、THAI KAWANISHI LIMITED、PT KAWANISHI WAREHOUSE INDONESIA

前連結会計年度において連結子会社でありました関汽運輸(株)は、保有株式を売却したことにより連結の範囲から除いております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない関連会社（1社）は、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の事業年度の末日は、下記の会社を除いて連結決算日と一致しております。

在外連結子会社の事業年度の末日は、12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

デリバティブ

時価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法

建物及び構築物

6年～50年

機械装置及び運搬具

2年～12年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ 役員賞与引当金

国内連結子会社は、役員賞与の支給に備えるため、当連結会計年度末における支給見込額を計上しております。

④ 役員株式給付引当金

役員株式給付規程に基づく当社取締役（監査等委員である取締役、社外取締役を除く。）及び執行役員への当社株式の給付に備えるため、当連結会計年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生した連結会計年度から費用処理しております。

(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めております。

(6) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理

② ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段・・・金利スワップ

ヘッジ対象・・・借入金

③ ヘッジ方針

金利変動リスク低減のため、対象債務の範囲内でヘッジを行っております。

④ ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ対象及びヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計と比較し、その変動比率により有効性を評価しております。

(7) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、5年間の定額法により償却を行っております。

(8) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(9) 消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

（追加情報）

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当社は、取締役（監査等委員である取締役、社外取締役を除く。）及び執行役員に対する株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を2016年9月5日より導入しております（以下、「本信託」という。）。

本信託が所有する当社株式は、連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において130,507千円、139千株、当連結会計年度末において112,681千円、120千株であります。

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り）

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は限定的であると捉えておりますが、営業収益減少等の影響がある事業については、1年程度で概ね回復する仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

（連結貸借対照表関係）

※1. 関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資有価証券（株式）	3,630千円	3,440千円
計	3,630	3,440

※2. 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
建物及び構築物	2,679,574千円	2,934,875千円
土地	4,721,712	5,362,070
計	7,401,287	8,296,945

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
長期借入金 (1年内返済予定の長期借入金を含む)	6,494,822千円	6,647,022千円
計	6,494,822	6,647,022

（連結損益計算書関係）

※1. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
機械装置及び運搬具	5,008千円	8,345千円
工具、器具及び備品	—	73
計	5,008	8,418

※2. 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
機械装置及び運搬具	0千円	一千円
その他（無形固定資産）	—	168
計	0	168

※3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
建物及び構築物	921千円	59,210千円
機械装置及び運搬具	4,140	2,176
工具、器具及び備品	188	3,626
計	5,249	65,013

※4. 減損損失

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

場所	用途	種類
大阪市港区	営業所	建物及び構築物、工具、器具及び備品

当社グループは、原則として継続的に収支の把握を行っている管理会計上の区分を考慮し資産のグルーピングを行い、遊休資産等については個別に資産のグルーピングを行っております。

大阪市港区にある営業所については、営業損益が継続してマイナスであり、当該資産グループの固定資産簿価を回収できる可能性が低いと判断し、当該資産グループの帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上いたしました。なお、回収可能価額は、当該資産は他への転用や売却が困難であることから、備忘価額で算定しております。

減損損失の内訳は次のとおりであります。

建物及び構築物	43,063千円
工具、器具及び備品	510
計	43,574

(連結包括利益計算書関係)

※その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△54,361千円	102,187千円
組替調整額	56,309	184
税効果調整前	1,947	102,371
税効果額	△590	△25,932
その他有価証券評価差額金	1,357	76,439
繰延ヘッジ損益：		
当期発生額	—	△17,933
組替調整額	—	—
税効果調整前	—	△17,933
税効果額	—	5,484
繰延ヘッジ損益	—	△12,449
為替換算調整勘定：		
当期発生額	47,291	△355,916
組替調整額	—	—
税効果調整前	47,291	△355,916
税効果額	—	—
為替換算調整勘定	47,291	△355,916
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△37,822	106,480
組替調整額	△7,603	△27,047
税効果調整前	△45,426	79,432
税効果額	13,891	△24,290
退職給付に係る調整額	△31,534	55,142
その他の包括利益合計	17,113	△236,784

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数（千株）	当連結会計年度増 加株式数（千株）	当連結会計年度減 少株式数（千株）	当連結会計年度末 株式数（千株）
発行済株式				
普通株式	8,258	—	—	8,258
合計	8,258	—	—	8,258
自己株式				
普通株式（注1, 2）	650	44	46	648
合計	650	44	46	648

(注) 1. 当連結会計年度末の自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式139千株を含めております。

2. 自己株式数の増加は、株式給付信託（BBT）による当社株式の取得によるものであります。また、減少は、株式給付信託（BBT）への抛却44千株、株式給付信託の株式給付2千株によるものであります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月26日 定時株主総会 (注) 1	普通株式	46,228	6	2019年3月31日	2019年6月27日
2019年11月8日 取締役会 (注) 2	普通株式	46,495	6	2019年9月30日	2019年12月6日

(注) 1. 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金581千円が含まれております。

2. 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金834千円が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会 (注)	普通株式	46,495	利益剰余金	6	2020年3月31日	2020年6月26日

(注) 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金834千円が含まれております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首株式数（千株）	当連結会計年度増加株式数（千株）	当連結会計年度減少株式数（千株）	当連結会計年度末株式数（千株）
発行済株式				
普通株式	8,258	—	—	8,258
合計	8,258	—	—	8,258
自己株式				
普通株式（注1, 2）	648	0	19	629
合計	648	0	19	629

(注) 1. 当連結会計年度末の自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式120千株を含めております。

2. 自己株式数の増加は端株の買取り、減少は、株式給付信託（BBT）による株式給付によるものであります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会 (注) 1	普通株式	46,495	6	2020年3月31日	2020年6月26日
2020年11月9日 取締役会 (注) 2	普通株式	69,743	9	2020年9月30日	2020年12月8日

(注) 1. 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金834千円が含まれております。

2. 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金1,080千円が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会 (注)	普通株式	46,495	利益剰余金	6	2021年3月31日	2021年6月28日

(注) 配当金の総額には、株式給付信託（BBT）に係る信託口が保有する当社株式に対する配当金720千円が含まれております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	5,356,201千円	5,014,719千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△340,494	△1,539,496
現金及び現金同等物	5,015,707	3,475,223

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、倉庫事業を事業の中核として、国内外において様々な物流サービスを行っており、「国内物流事業」及び「国際物流事業」の2つを報告セグメントとしております。

「国内物流事業」は、国内において倉庫業を中心とした貨物の保管・荷役業務、港湾運送業務、貨物運送取扱業務、通関業務及び流通加工業務等を行っております。

「国際物流事業」は、国際複合一貫輸送業務（NVOCC）を中心とした海外輸送業務、海外との輸出入貨物取扱業務、海外での現地作業及び海外での倉庫事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	20,664,310	2,810,648	23,474,958	447,129	23,922,088	—	23,922,088
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	20,324	20,324	△20,324	—
計	20,664,310	2,810,648	23,474,958	467,454	23,942,413	△20,324	23,922,088
セグメント利益又は損失 (△)	1,297,234	△1,976	1,295,258	212,928	1,508,186	△965,757	542,428
その他の項目							
減価償却費	793,128	75,022	868,151	70,707	938,858	13,154	952,012
のれん償却額	11,732	—	11,732	—	11,732	—	11,732
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	460,448	47,591	508,039	7,093	515,132	19,089	534,222

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	19,294,263	2,774,579	22,068,842	370,776	22,439,618	—	22,439,618
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	74,290	74,290	△74,290	—
計	19,294,263	2,774,579	22,068,842	445,066	22,513,909	△74,290	22,439,618
セグメント利益又は損失 (△)	1,187,770	7,177	1,194,948	220,738	1,415,686	△948,085	467,601
その他の項目							
減価償却費	805,335	81,893	887,229	68,299	955,529	17,004	972,533
のれん償却額	7,033	—	7,033	—	7,033	—	7,033
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	810,770	37,902	848,673	5,351	854,024	335,124	1,189,149

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
全社費用※	△954,720	△941,460
その他の調整額	△11,037	△6,624
合計	△965,757	△948,085

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 減価償却費

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
全社費用※	13,849	17,413
その他の調整額	△695	△408
合計	13,154	17,004

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
本社設備投資額	19,089	335,124
合計	19,089	335,124

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。また、セグメント負債の金額は当社の最高意思決定機関において定期的に提供・使用されておりませんので、記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」に記載のとおりでありますので、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」に記載のとおりでありますので、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	国内物流	国際物流	その他	全社・消去	合計
減損損失	43,574	—	—	—	43,574

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	国内物流	国際物流	その他	全社・消去	合計
当期償却額	11,732	—	—	—	11,732
当期末残高	19,917	—	—	—	19,917

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	国内物流	国際物流	その他	全社・消去	合計
当期償却額	7,033	—	—	—	7,033
当期末残高	5,836	—	—	—	5,836

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
1株当たり純資産額	2,194円65銭	2,236円94銭
1株当たり当期純利益	32円09銭	71円03銭

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	244,178	541,586
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	244,178	541,586
普通株式の期中平均株式数（千株）	7,609	7,624

（注） 株主資本において自己株式として計上されている信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。当該自己株式数は、前連結会計年度末において139千株、当連結会計年度末において120千株であります。

また、株主資本において自己株式として計上されている信託が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度において119千株、当連結会計年度において124千株であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,980,155	1,616,072
受取手形	131,502	94,790
営業未収入金	3,038,859	3,030,191
前払費用	89,981	92,773
立替金	223,677	200,425
その他	2,332	167,300
貸倒引当金	—	△332
流動資産合計	5,466,508	5,201,222
固定資産		
有形固定資産		
建物	24,021,322	23,485,140
減価償却累計額	△15,645,423	△15,337,744
建物(純額)	8,375,899	8,147,395
構築物	884,526	867,518
減価償却累計額	△712,188	△685,220
構築物(純額)	172,337	182,297
機械及び装置	4,871,738	4,959,757
減価償却累計額	△3,791,239	△3,790,715
機械及び装置(純額)	1,080,498	1,169,041
車両運搬具	473,416	449,656
減価償却累計額	△379,204	△370,639
車両運搬具(純額)	94,211	79,016
工具、器具及び備品	620,054	552,186
減価償却累計額	△554,015	△477,218
工具、器具及び備品(純額)	66,038	74,967
土地	5,693,570	5,693,570
リース資産	1,047,372	1,155,729
減価償却累計額	△247,979	△306,129
リース資産(純額)	799,392	849,600
建設仮勘定	247,500	1,284,030
有形固定資産合計	16,529,449	17,479,920
無形固定資産		
借地権	475,052	475,052
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
ソフトウェア	31,528	24,815
その他	23,294	272,843
無形固定資産合計	2,427,409	2,670,246

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,094	1,130,547
関係会社株式	3,478,426	3,198,850
出資金	5,400	5,400
長期貸付金	1,940	1,600
従業員に対する長期貸付金	1,149	833
前払年金費用	—	13,357
長期前払費用	3,170	62,961
差入保証金	678,590	716,902
その他	167,774	129,672
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	5,357,946	5,256,524
固定資産合計	24,314,804	25,406,691
資産合計	29,781,313	30,607,913
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,740,004	1,763,449
短期借入金	800,000	200,225
1年内返済予定の長期借入金	781,800	833,200
未払金	218,460	171,155
未払費用	48,143	48,912
未払法人税等	131,513	31,979
前受金	28,220	58,751
預り金	74,767	65,198
賞与引当金	200,901	210,493
リース債務	1,048	75,298
その他	19,546	—
流動負債合計	4,044,406	3,458,664
固定負債		
長期借入金	7,675,522	8,026,322
繰延税金負債	23,217	161,086
退職給付引当金	612,277	638,541
役員株式給付引当金	76,124	76,002
リース債務	4,018	308,201
その他	1,574,425	1,278,429
固定負債合計	9,965,585	10,488,583
負債合計	14,009,992	13,947,248

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金		
資本準備金	1,862,230	1,862,230
その他資本剰余金	5,847	5,847
資本剰余金合計	1,868,078	1,868,078
利益剰余金		
利益準備金	304,976	304,976
その他利益剰余金		
配当引当積立金	1,000,000	1,000,000
固定資産圧縮積立金	859,717	1,104,525
別途積立金	8,400,000	8,400,000
繰越利益剰余金	1,540,416	2,103,262
利益剰余金合計	12,105,110	12,912,764
自己株式	△586,874	△569,091
株主資本合計	15,494,314	16,319,751
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	277,006	353,363
繰延ヘッジ損益	—	△12,449
評価・換算差額等合計	277,006	340,914
純資産合計	15,771,321	16,660,665
負債純資産合計	29,781,313	30,607,913

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
普通倉庫保管料	4,507,917	4,475,389
冷蔵倉庫保管料	625,428	565,344
普通倉庫荷役料	2,090,146	2,003,338
冷蔵倉庫荷役料	231,700	203,663
港運及び関連収入	2,679,394	2,431,103
運送収入	7,726,604	7,229,648
その他	4,207,119	4,158,543
営業収益合計	22,068,311	21,067,031
営業原価		
下払作業費	4,087,226	3,749,849
貨物陸揚料	670,296	573,806
運送費	8,320,299	7,760,353
支払手数料	401,557	352,581
再保管料	1,064,284	1,090,872
貨物保険料	25,545	32,092
荷役用具費	228,075	257,491
動力費	401,779	354,288
副資材費	54,354	47,119
施設使用料	767,969	778,872
修繕費	182,921	180,947
租税公課	253,529	256,383
減価償却費	756,584	769,799
給与及び手当	1,311,129	1,332,694
賞与引当金繰入額	118,658	127,571
退職給付費用	64,963	59,035
福利厚生費	241,573	247,800
業務委託費	396,948	410,950
旅費及び交通費	47,816	45,579
通信費	72,667	69,581
事務用品費	111,608	123,011
その他	107,375	101,910
営業原価合計	19,687,167	18,722,593
営業総利益	2,381,143	2,344,437

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
販売費及び一般管理費		
役員報酬	141,348	138,255
役員株式給付引当金繰入額	12,149	16,902
給料及び手当	804,008	788,212
賞与引当金繰入額	82,243	82,922
退職給付費用	46,539	36,251
福利厚生費	176,083	167,820
業務委託費	77,694	118,761
交際費	23,310	13,681
旅費及び交通費	97,349	50,456
通信費	39,809	41,578
事務用品費	78,904	85,890
借地借家料	99,653	99,428
減価償却費	15,718	18,657
租税公課	105,961	91,549
修繕費	3,112	1,203
貸倒引当金繰入額	△486	487
その他	137,085	145,523
販売費及び一般管理費合計	1,940,486	1,897,582
営業利益	440,656	446,855
営業外収益		
受取利息	9,808	136
受取配当金	35,901	534,830
不動産賃貸料	14,308	13,390
受取報酬	6,000	9,300
その他	6,173	8,238
営業外収益合計	72,191	565,896
営業外費用		
支払利息	62,381	56,784
為替差損	6,527	4,149
営業外費用合計	68,909	60,933
経常利益	443,938	951,818

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	698	1,924
受取補償金	—	705,692
補助金収入	—	49,651
ゴルフ会員権売却益	—	263
特別利益合計	698	757,532
特別損失		
固定資産売却損	0	168
固定資産除却損	4,409	64,757
投資有価証券売却損	—	379
関係会社株式売却損	—	79,576
投資有価証券評価損	56,309	—
ゴルフ会員権評価損	—	6,845
減損損失	—	43,574
営業所閉鎖損失	—	202,484
環境対策費	—	17,446
システム開発中止に伴う損失	—	108,859
事務所移転費用	6,737	5,299
解体撤去費用	—	28,193
災害による損失	4,375	—
和解金	10,000	—
その他	—	1,411
特別損失合計	81,831	558,997
税引前当期純利益	362,805	1,150,352
法人税、住民税及び事業税	171,311	108,997
法人税等調整額	1,709	117,462
法人税等合計	173,020	226,460
当期純利益	189,785	923,892

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
						配当引当積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	2,108,000	1,862,230	—	1,862,230	304,976	1,000,000	903,494	8,400,000	1,399,578
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩							△43,777		43,777
剰余金の配当									△92,724
当期純利益									189,785
自己株式の取得									
自己株式の処分			5,847	5,847					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	5,847	5,847	—	—	△43,777	—	140,837
当期末残高	2,108,000	1,862,230	5,847	1,868,078	304,976	1,000,000	859,717	8,400,000	1,540,416

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	12,008,050	△583,088	15,395,193	275,541	275,541	15,670,734
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—			—
剰余金の配当	△92,724		△92,724			△92,724
当期純利益	189,785		189,785			189,785
自己株式の取得		△45,746	△45,746			△45,746
自己株式の処分		41,959	47,806			47,806
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				1,465	1,465	1,465
当期変動額合計	97,060	△3,786	99,121	1,465	1,465	100,586
当期末残高	12,105,110	△586,874	15,494,314	277,006	277,006	15,771,321

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						配当引当積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	2,108,000	1,862,230	5,847	1,868,078	304,976	1,000,000	859,717	8,400,000	1,540,416
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の積立							294,536		△294,536
固定資産圧縮積立金の取崩							△49,728		49,728
剰余金の配当									△116,239
当期純利益									923,892
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	244,807	-	562,845
当期末残高	2,108,000	1,862,230	5,847	1,868,078	304,976	1,000,000	1,104,525	8,400,000	2,103,262

	株主資本			評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計						
当期首残高	12,105,110	△586,874	15,494,314	277,006	-	277,006	15,771,321
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の積立	-		-				-
固定資産圧縮積立金の取崩	-		-				-
剰余金の配当	△116,239		△116,239				△116,239
当期純利益	923,892		923,892				923,892
自己株式の取得		△42	△42				△42
自己株式の処分		17,826	17,826				17,826
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				76,356	△12,449	63,907	63,907
当期変動額合計	807,653	17,783	825,436	76,356	△12,449	63,907	889,344
当期末残高	12,912,764	△569,091	16,319,751	353,363	△12,449	340,914	16,660,665

5. その他

役員の移動

本日(2021年5月12日)公表いたしました「取締役の異動に関するお知らせ」をご覧ください。